

# 「放射光学会誌の冊子印刷と電子出版に関するアンケート」調査結果

アンケート対象：放射光学会員

回答期間：2011年5月25日～6月13日

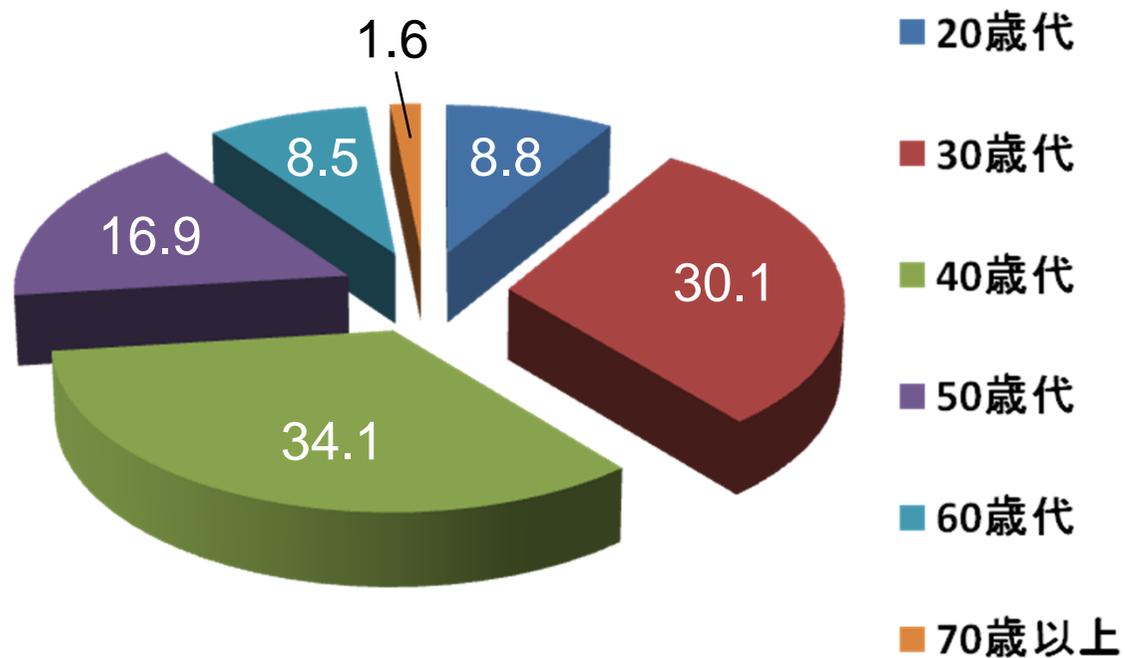
アンケート形式：WEBフォームによる入力

全回答数：249通

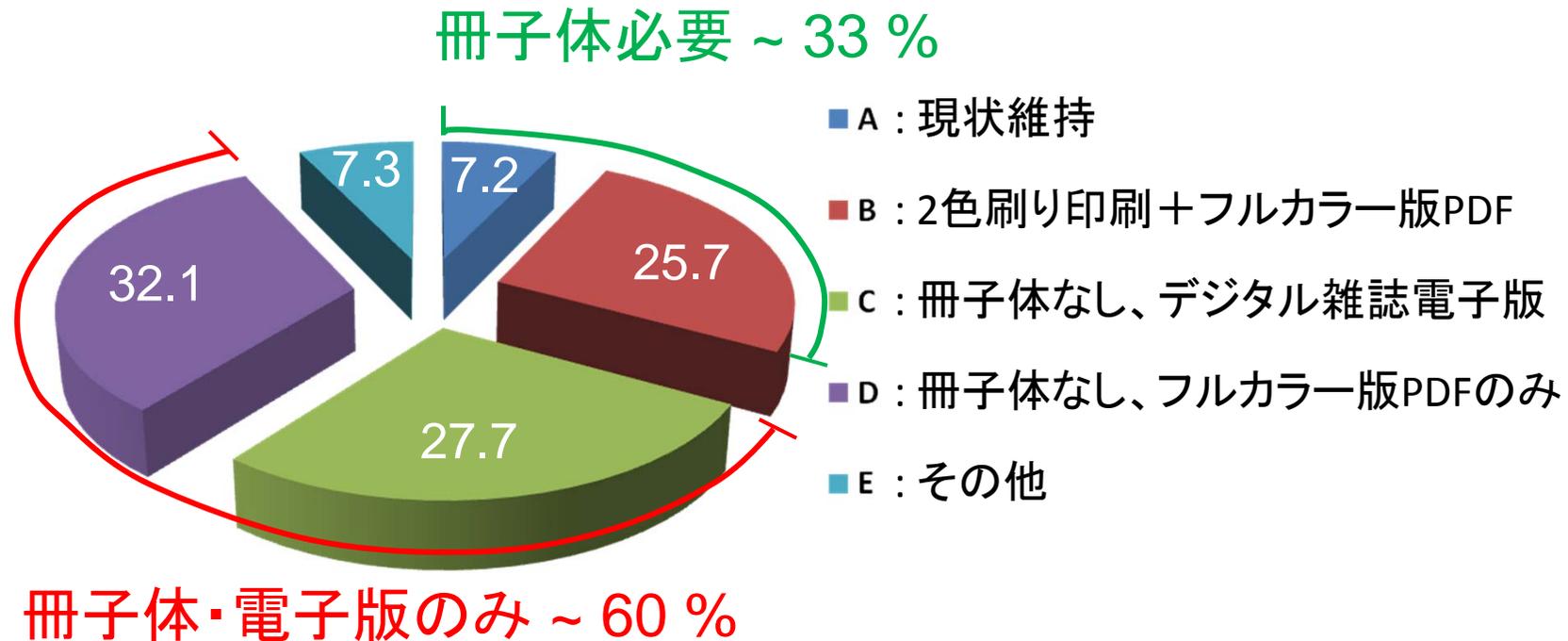
年代別回答数：

20歳代(22通)、30歳代(75通)、  
40歳代(85通)、50歳代(42通)、  
60歳代以上(25通)

# 設問1: あなたの年齢層を 回答欄にA-Fでお答え下さい



## 設問2： 現在の学会誌の形態は、 今後どのようにすべきでしょうか。

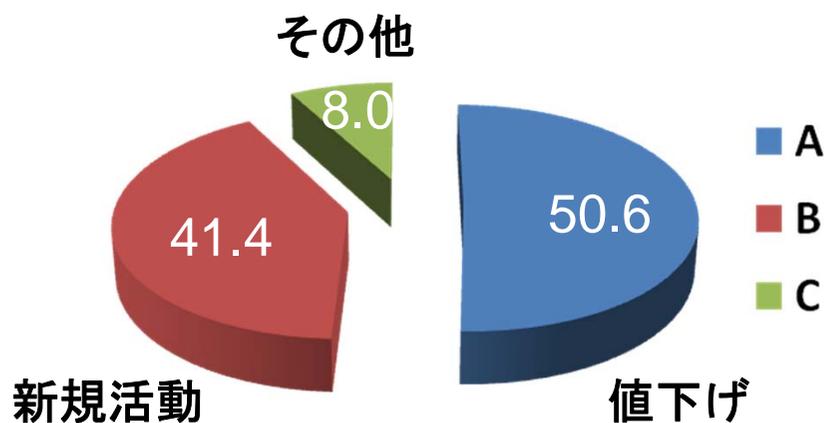


# 設問2：年齢ごとの意見分布表

回答	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上
A:現状維持	2 (9.1%)	5 (6.7%)	7 (8.2%)	3 (7.1%)	1 (4.0%)
B:2色刷り	4 (18.2%)	19 (25.3%)	24 (28.2%)	11 (26.2%)	6(24.0%)
C:電子書籍	9 (40.9%)	24 (32.0%)	21 (24.7%)	10 (23.8%)	5 (20.0%)
D:PDFのみ	7 (31.8%)	23 (30.7%)	26 (30.6%)	16 (38.1%)	8 (32.0%)
E:その他	0 (0.0%)	4 (5.3%)	7 (8.2%)	2 (4.8%)	5 (20.0%)
合計	22	75	85	42	25

設問3: 設問2の回答B、C、Dの場合、学会支出に占める学会誌出版経費の一部が削減されます。これにより、学会支出が減少し、短期的には学会会計上の黒字が生じることが予想されます。この黒字分は、どのように扱うべきでしょうか。

- A: 年会費を値下げする
- B: 新規な学会活動に充てる
- C: その他



回答	回答数	%
A: 値下げ	126	50.6
B: 新規活動	103	41.4
C: その他	20	8.0
合計	249	100